



Pickup Topics

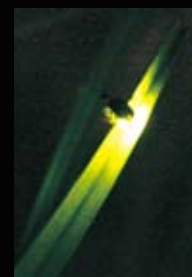


神秘的な光に誘われて、連日町内外からの見物客が絶えなかった福智川沿い（上野）。間近で見るホタルに感激の声を漏らす人々の表情を、淡い光が優しく穏やかに照らしました。

初夏の夜を静かに彩るホタルの光。福智町では毎年各地に「ゲンジボタル」が現れます。今年も福智川、伊方川、弁城川など小さな川沿いで、ホタルが水面や山間を飛び交う幻想的な光景が見られました。上野の福智川付近では例年よりも多く飛び、観賞に訪れた家族連れや近所のみなさんは、一足先に夏の風情を満喫していました。

●町内各地に現れたホタルの群舞

幽玄な光に照らされて



町内各地を流れる川沿いで、5月末から6月中旬にかけてホタルの乱舞が見られました。福智の自然に息づく小さな命が放つ美しい光は、夜空の下をゆるやかに浮遊。その幻想的な光景が、訪れた人の心を魅了しました。

町内では水辺環境の変化により、ホタルが激減した所もあります。平成15年5月に発足した「方城ほたるの会」は、ホタルの生態観察や水質調査などを行っており、現在会員は13人。代表の末尾明子さん（弁城）は、「ホタルの観賞をとおして、自然の美しさや不思議さを五感で受けとめてほしいと思います。ホタルの小さな光の明滅の様子は、さながら、生き物のすごさや様々な生命は、ぐくむ里やまの豊かさに気づく感性が、大切だよ」と、わたしたちに語りかけているようです」と話してくれました。

光り舞うホタルに生命の素晴らしさを感じた夜。将来もずっとこの光を絶やさないために、わたしたちは一人ひとりの意識を変えていく必要があります。

福智の風

▶「自手で自守」を合い言葉に震災に備えた町がある。自主防災組織率90%超の岩手県藤沢町。岩手・宮城内陸地震では冷静な行動と対応で最小被害にくい止めた。災害は突発する。福岡西方沖地震も発生確率は0.1%未満だった。国内外で震災犠牲者が後を絶たない。そこに、生きたくても生きられなかった命の教訓がある。備えを怠らず災害時に生き延び、命を救う…。義援金も大切だが、教訓を無駄にしない事こそ緊要だ。（長野）

▶苦手だった水泳を努力で克服して、世界にも通用する「鉄人」となった武友寛さんの泳ぎが見れた、市場小プール開き。前日からの激しい雨が夜中まで降り天気予報も雨でしたが、当日は絶好のプール日和。真新しいプールが、お日さまをキラキラ写して夏の始まりを告げているようでした。思わずプールに飛びこみたくなる気持ちをグッとこらえて取材しました。（昌太郎）

▶個々の体調管理から身近な差別問題、世界的な環境問題まで何にしてもそうですが、いくら言葉を吸収し知識だけを得ても、それで意識が変わらなければ行動は伴いません。私自身、今回の美しいホタルとの出会いは、日常生活の中で自然保護の視点を持つきっかけになりました。子どもの体験不足が心の発達に影響を及ぼしていると言われている今日。「見て」「感じて」「気づく」機会を与えることも大人の責務だと思います。（日吉）

四季の歌

心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

養命大学俳句教室

池田一步選

ひ孫生れ男子でありし菖蒲湯に
竹皮を脱ぐや少年旅立てり
蜉蝣孤の神の登り口
夏帽子眠るや、児に風送る
緑蔭に命の風と深呼吸
花影の水面に映えて未草
梅雨晴間芋挿しやと終りたる
漁師小屋山女料理の札下り
青鷺の野太き声を残し立つ
木洩れ日の弱視に眩し新樹かな

久松ミサオ
小場 妙子
丸山 鈴子
吉田 弘
安田 健一
亀谷千恵子
宇野八重子
森 玲子
白石 幸子
池田 駒女

福智町金田公民館俳句教室

岩井鬼童選

ブロンズの天馬の翼風薫る
風鈴の舌とたはむれ風小僧
愚図る嬰寝かし疲れて月暑し
入日濃き飢餓の寄せ墓麦の秋
井の神に朝の盛り塩濃紫陽花
奉書めく英彦山沙羅は神の花
ワイン瓶捨てるに惜しき薔薇を
ポト槽ぐ歓声に沸く湖畔かな
今は亡き父の想ひ出ぐみ赤し
玉葱の渦の切り口雨を呼ぶ

日比生利子
永尾喜美江
建部三由紀
松岡 蔦枝
香月 富子
長副美恵子
今井三千代
迫田 昌子
小川 雪
花石かはる

方城句会

池田一步選

めだか見ることより始まる一日かな
濃紫陽花咲いて追憶なつかしき
癌検査終えて安堵のアイスティー
麦藁のストロー昭和のなつかしき
装束の白着こなし山法師
電飾の山車の競演前夜祭
海の色届く参道七変化
庭先に仲間はずれの螢飛び
御光のお清め仰ぎ初夏の香
麦とろろ腹さすつてももういっぱい
老幹に新樹眩しき毛利邸

永末 公恵
野村 鈴子
松本美根弥
桑野 昌宜
白石 凡子
渡邊 一枝
尾崎 和子
杉 フジエ
倉石嘉代子
木村 誠一
石橋 勝巳

福智町ともしび短歌会短歌詠草

誰がかけし白話草の首飾りお地藏さまはほほえみおわす
春追ひて福智山麓藤の寺本尊阿弥陀に紫の波
こぼれ種で畑一面にゆれてゐる薄もも色のカスミ草いとし
舗装路の割目に蒲公英芽を出して黄の花三つ咲かせてるたり
人の世の荒るるばかりを悟りしやコワイコワイと山鴉啼く

三村 和子
岡野富司生
加治 智子
福田 昌
白石 信子